

3 数値目標

項 目	現 状	令和11年度末目標 (2029)
脳梗塞の新規入院患者（紹介入院を除く） のうち、t-PA療法を実施した割合	7.3% R4年度 (2022)	7.5%以上
脳血管疾患の年齢調整死亡率 (人口10万対)	男性 91.0 女性 50.9 R2年 (2020)	男性 76.2 女性 45.5
脳梗塞の年齢調整死亡率 (人口10万対)	男性 51.6 女性 26.6 R2年 (2020)	男性 41.7 女性 22.0

【脳卒中】

【ストラクチャー指標】 ※医療サービスを提供する物質資源、人的資源及び組織体制を測る指標

区分	指標名		調査年 (周期)	調査名等	現状		備考
					全国	岡山県	
急性期	神経内科医師数、 脳神経外科医師数	神経内科 医師数	R 2年 (2020)	医師・ 歯科医師・ 薬剤師調査	5,758人 (4.6人)	84人 (4.4人)	(人口10万対)
		脳神経外科 医師数	(2年毎)		7,349人 (5.8人)	139人 (7.4人)	
	脳卒中の専門病室 (SCU)を有する 病院数・病床数	病院数	R 2年 (2020)	医療施設 (静態・動態) 調査	193施設 (0.2施設)	3施設 (0.2施設)	(人口10万対)
		病床数	(3年毎)		1,577床 (1.3床)	29床 (1.5床)	
	脳卒中ケアユニットを有する病院数		R 3年 (2021) (毎年)	診療報酬 施設基準	201施設 (0.2施設)	3施設 (0.2施設)	(人口10万対)
	脳梗塞に対するt-PAによる 脳血栓溶解療法の実施可能な病院数		R 3年 (2021) (毎年)	ナショナル データベース	1,035施設 (0.8施設)	15施設 (0.8施設)	(人口10万対)
脳卒中の相談窓口を設置している 急性期脳卒中診療が常時可能な 医療機関数		R 4年 (2022) 11月	日本脳卒中 学会調	251施設 (0.2施設)	4施設 (0.2施設)	(人口10万対)	
急性期・ 回復期・ 維持期	理学療法士の人数	R 2年 (2020) (3年毎)	医療施設 調査	100,964.5人 (80.0人)	1,736.5人 (92.0人)	(人口10万対)	
	作業療法士の人数		医療施設 調査	51,055.7人 (40.5人)	968.1人 (51.3人)	(人口10万対)	
	言語聴覚士の人数		医療施設 調査	17,905.4人 (14.2人)	341.9人 (18.1人)	(人口10万対)	
	リハビリテーション科医師数	R 2年 (2020) (2年毎)	医師・ 歯科医師・ 薬剤師調査	2,903人 (2.3人)	52人 (2.8人)	(人口10万対)	
	リハビリテーションが実施可能な 医療機関数						
	「脳血管疾患等のリハビリテーション 料（Ⅰ）」の届出医療機関数	R 3年 (2021) (毎年)	診療報酬 施設基準	—	57施設 (3.0人)	(人口10万対)	
	「脳血管疾患等のリハビリテーション 料（Ⅱ）」の届出医療機関数	R 3年 (2021) (毎年)	診療報酬 施設基準	—	37施設 (2.0施設)	(人口10万対)	
「脳血管疾患等のリハビリテーション 料（Ⅲ）」の届出医療機関数	R 3年 (2021) (毎年)	診療報酬 施設基準	—	35施設 (1.9施設)	(人口10万対)		
回復期・ 維持期	両立支援コーディネーター 基礎研修の受講者数	R4.3.31 時点	(独)労働者 健康安全 機構の 養成研修HP	12,087人 (9.6人)	222人 (11.9人)	(人口10万対)	
再発・ 重症化 予防	脳卒中患者の重篤化を予防するた めのケアに従事している看護師数	R4.12.25 時点	看護協会調	792人 (0.6人)	12人 (0.6人)	(人口10万対)	
	歯周病専門医が在籍する医療機関数	R4.12.31 時点	日本歯周病 学会調	973施設 (0.8施設)	29施設 (1.6施設)	(人口10万対)	

【プロセス指標】 ※実際にサービスを提供する主体の活動や、他機関との連携体制を測る指標

区分	指標名	調査年 (周期)	調査名等	現状		備考
				全国	岡山県	
予防	特定健康診査	R3年度 (2021) (毎年)	特定健康診査・ 特定保健指導 の実施状況(厚生労働省HP)	56.2%	53.3%	
	特定保健指導			24.7%	31.7%	
	高血圧性疾患患者の 年齢調整外来受療率	R2年 (2020) (3年毎)	患者調査	215.3人	167.5人	
	脂質異常症患者の 年齢調整外来受療率	R2年 (2020) (3年毎)	患者調査	67.7人	63.4人	
救護	脳疾患による救急搬送人員	R3年 (2021) (毎年)	救急・救助の 現況	269,577人 (212.8人)	3,950人 (210.6人)	(人口10万対)
急性期	脳梗塞の新規入院患者のうち、 t-PA療法を実施した割合	R4年 (2022) (毎年)	県独自調査	—	7.3%	
	脳梗塞に対するt-PAによる 血栓溶解療法の実施件数	R4年 (2022) (毎年)	県独自調査	—	263件 (14.1件)	(人口10万対)
	脳梗塞に対する脳血管内治療 (経皮的脳血栓回収術等)の 実施件数	R4年 (2022) (毎年)	県独自調査	—	268件 (14.4件)	(人口10万対)
急性期・ 回復期・ 維持期	脳卒中患者に対するリハビリ テーションの実施件数	R3年 (2021) (毎年)	ナショナル データベース	73,863,936件 (58,319.4件)	1,081,470件 (57,655.1件)	(人口10万対)
	脳卒中患者における地域連携 計画作成等の実施件数	R3年 (2021) (毎年)	ナショナル データベース	—	1,731件 (92.3件)	(人口10万対)

【アウトカム指標】 ※医療サービスの結果としての住民の健康状態を測る指標

区分	指標名	調査年 (周期)	調査名等	現状		備考	
				全国	岡山県		
救護	救急要請(覚知)から医療機関へ の収容までに要した平均時間	R3年 (2021) (毎年)	救急・救助の現況	42.8分	39.6分		
予防・ 救護・ 急性期・ 回復期・ 維持期・ 再発予防	年齢調整死亡率 (脳血管疾患) (人口10万対)	男性	R2年 (2020) (5年毎)	人口動態統計特殊 報告	93.8	91.0	
		女性			56.4	50.9	
急性期・ 回復期・ 維持期・ 再発予防	年齢調整死亡率 (脳梗塞) (人口10万対)	男性	R2年 (2020) (5年毎)	人口動態統計特殊 報告	52.5	51.6	
		女性			29.3	26.6	
急性期・ 回復期	退院患者平均在院日数 (脳血管疾患)	R2年 (2020) (3年毎)	患者調査	—	51.1日		
急性期・ 回復期・ 維持期・ 再発予防	在宅等生活の場に復帰した 患者の割合	R2年 (2020) (3年毎)	患者調査	—	50.3%		
急性期・ 回復期・ 維持期・ 再発予防	一次脳卒中センター(PSC)で t-PAを実施した患者のうち、 90日mRS0-2の割合	R3年 (2021) (毎年)	日本脳卒中学会 PSC年次報告	43.8%	43.3%		
急性期・ 回復期・ 維持期・ 再発予防	一次脳卒中センター(PSC)で 血栓回収療法を実施した患者のう ち、90日mRS0-2の割合	R3年 (2021) (毎年)	日本脳卒中学会 PSC年次報告	32.6%	22.2%		